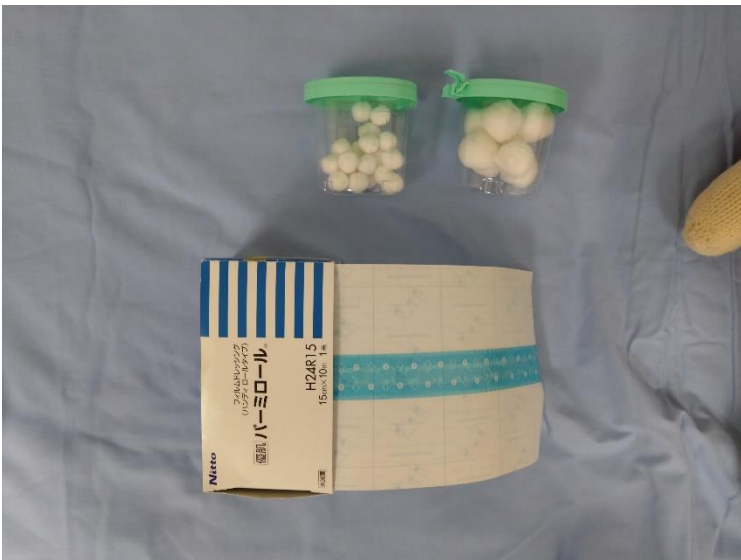


臍ヘルニアの圧迫療法 やり方

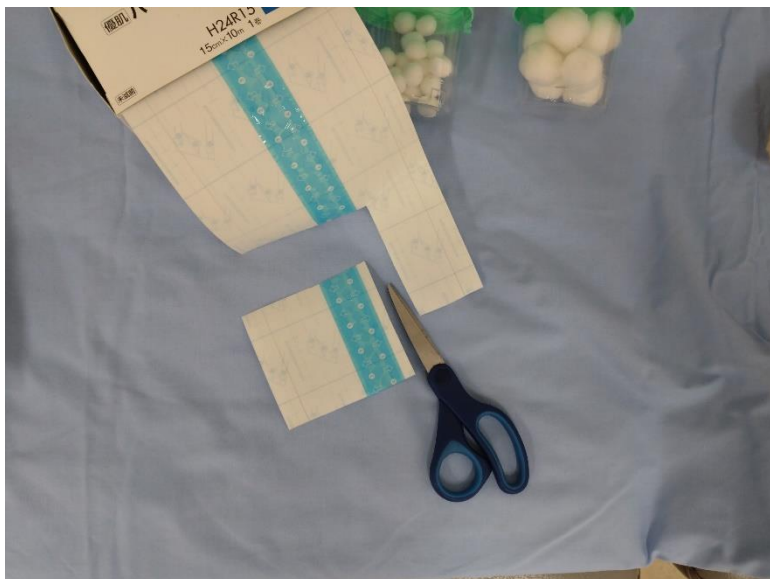


交換：1週間に1回程度
皮膚が荒れたり、その他事情があれば
中止もしくは、数日～1，2週間程度は貼らずに
様子見ても大丈夫です。
防水フィルムを使用すると、そのままお風呂など制限なくできます。

診断後～1歳頃までは、良くなるまで継続できます。
1歳以後はあまり効果が見込まれません。



物品の準備（薬局、インターネット等で購入）
・医療用防水フィルムテープ：ロールタイプ、個別タイプあり。
幅は10cmで十分。
・綿球 ヘルニアの大きさに合わせて 大き目の綿球 径25mm
前後、小さめの綿球 径10mm前後 など



まず、フィルム型テープを適当な大きさにカットします。
大きい綿球であれば、10cm x 10cm程度
小さい綿球であれば、8cm x 8cm程度
綿球が十分に覆えて、皮膚にしっかりとテープが貼りつく大きさ
であれば大丈夫です。



フィルム型テープは、一般的に、薄いテープ本体に表紙、裏紙が
ついている3層構造になっています。
まず、接着面の裏紙をはがし、中心に綿球を置きます。



こどもを平らなところへ寝かせます。
泣いていると、ヘルニアが飛び出てきますので、
泣いてない穏やかな時がやりやすいです。

飛び出している臍の臓器を可及的に用手還納します。
(飛び出した腸管や内臓は痛みは感じませんので、それほど
心配する必要はありません。)
(完全に還納できなくてもかまいません)
(どうしても泣いてしまって、飛び出したままでもかまいません)
(そこまで神経質にならなくてもとりあえず、
テープを貼りをすすめていけば大丈夫です)



先ほど準備した綿球付きのテープを
綿球を臍の中心に押し当てるように押しながら貼り付けます。

そのまましっかりとテープを貼って
表紙をはがせば、完成です。

